

I.M.さん

(2009年2月アンケート記入)

留学先について

学校名: Universidad Iberoamericana (UIA:イベロアメリカーナ大学)

専攻: 経済学

課程: 学士 / 交換留学

留学期間: 2008年8月～2009年6月

留学の動機

なぜメキシコに留学しようと思いましたか？なぜ他のスペイン語圏ではなくメキシコを選びましたか？

高校生のときにアルゼンチンに留学した経験があり、ラテンアメリカにもう一度住みたいと思った。アルゼンチンと違う文化を持った国のほうが面白いと思い、メキシコにした。

留学前の準備期間

留学を思い立ってから実際に現地に出発するまでどのくらいの準備期間が必要でしたか？

2007年11月に学内の選考試験に応募しなければ間に合わなかったため、2007年10月から出願書類の用意をしたが、その後は特に何もせず、2008年6月からホストファミリー探しやビザの申請を始めた。

スペイン語の勉強方法

日本でスペイン語をどのようにして勉強しましたか？どの勉強方法が一番効果的だったと思いますか？

在籍する日本の大学の中級と上級のスペイン語クラスを受講し(1年間ずつ)、留学前の6月～7月の2ヶ月間は語学学校のプライベートレッスンを受けた。語学学校では短期間で文法を復習でき、一番効果的な勉強だったと思う。

情報収集方法

どのようにして情報を得ましたか？

日本の大学の「留学センター」にあったパンフレットと、留学先の大学のホームページから情報を得た。

現地の学校への問い合わせ

学校へはどんな手段で連絡を取りましたか？その際に困ったことはありましたか？それをどのように解決しましたか？

E-mail、スカイプ(インターネット電話サービス)、Facebook(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を用いた。

出願

出願時にどのような書類をどこに提出しましたか？書類を準備する上で苦労したことはありましたか？それをどのように解決しましたか？出願から正式な許可書を受けとるまでに、どのくらい時間がかかりましたか？

交換留学制度による留学だったので、日本の大学に、出願書類(希望大学、志望書、成績証明書、健康診断書)を提出した。11月に面接があり、結果を12月に受け、それから日本の大学の「留学センター」がメキシコの大学に書類を送り、翌年1月末にイベロアメリカーナ大学から受入れ承諾の返事がきた。

出願・入学資格

現地で入学試験を受けましたか？どのような教科の試験を受けましたか？

入学試験は受けていない。

滞在許可の取得(日本での取得と現地での状況)

どのような滞在許可をどのような方法で取得しましたか？

入国前に学生ビザを日本で取得した。

申請時に提出を求められた書類にはどのようなものがありましたか？ 申請料はいくらでしたか？ 申請から取得までどのくらいの日数がかかりましたか？

駐日メキシコ合衆国大使館のホームページにある、FM3 という滞在許可の申請に必要な書類を提出した。申請から取得まで 1 週間かかった。

保険・医療・予防接種

どのような保険に入っていましたか？ 保険料はいくら払いましたか？ 留学先が指定した保険に入りましたか？ 日本でどのような予防接種を受けましたか？

出発前に、日本の民間の海外傷害保険に加入した。予防接種は特に受けていない。

学校生活

現地の授業と日本の学校(大学)の授業の進め方に違いはありましたか？ 教授・先生の教え方や授業内容に満足していましたか？

日本の 100 人規模の講義と違い、20 人以上の講義がないので、雰囲気は全く違った。日本で受けていた講義は一方的に教授が講義し、学生がノートを取る授業ばかりだったが、メキシコの講義では、学生が先生に注意を向けていて、発言も積極的に行っていた。課題も毎回出された。日本は 1 教科につき週 1 回の講義だが、メキシコでは週 2 回だったので、内容をより深く掘り下げた授業を受けられたと思う。

授業の準備はどのようにされましたか？ 予習・復習にどの程度時間をかけましたか？ 日本で学んだ語学力は充分でしたか？

予習には時間がかかった。毎日最低 2 時間は勉強した。資料が英語の場合が多かったので、スペイン語以外に英語も理解しなければならず、とても大変だった。復習は帰りのバスの中でノートを見るくらいとし、試験前に集中して取り組んだ。

授業以外に勉強する際、どんな場所を利用しましたか？ その場所は充実していましたか？

ホストファミリーの家では居間を、学校では図書館を利用して勉強している。図書館は改装されたばかりで、自習机もたくさんあり、グループ学習室なども多くある。コンピュータールーム、カフェテリア等もとても充実している。

試験はどのように行われましたか？ 試験対策はどのようにされましたか？

ほとんどの講義では、3 回に分けてテストが行われた。クラスによっては、5 回に分けられたものもあった。試験前に、ノートを参照しながら復習をした。6 教科中 1 教科のみ、辞書の持ち込みが許可された。

プレゼンテーションスキルやレポート(エッセイ)作成の際の文法チェックなどの語学サポートは大学で用意されていましたか？ 用意されていない場合は、どのように対応していましたか？

語学サポートはなかったため、辞書を使いながら悪戦苦闘した。先生によっては、文法の間違いまで直してくれた。

学校全体やクラスで、留学生の割合はどのくらいでしたか？ 留学生の中で、日本人の割合は どのくらいでしたか？

課程の在籍者数は秋学期は 170 人、春学期は 130 人だった。日本人留学生はいずれの学期も自分 1 人で、クラスでは常に留学生そのものが自分だけだった。

クラス外の活動(クラブ、サークルなど)に参加しましたか？ どのような活動をしましたか？

秋学期には、週 1 回ボランティアワークをした。Reintegra という、犯罪率の多い地域に住む人々の生活の向上に努める団体のもとで、6 歳 ~ 18 歳までの子供たちの宿題を見たり、一緒に遊ぶ仕事をしたりした。春学期には、メキシコにある日系企業で 3 ヶ月間インターンをした。

現地の学生とどのようにして交流を深めることができましたか？大変だったことはありましたか？

フィエスタ(パーティー)にいくと、友達が増えた。

秋学期には授業を通じて仲良くなったクラスメートはあまりいなかったが、春学期は積極的に話すようにしたところ、友達が増えた。学校内では、自分から友達を作る努力をすることが大切だと思った。

日本人留学生とどのように接していましたか？大変だったことはありましたか？

日本人留学生の知り合いはいなかったので、日本語はほとんど話さなかった。春学期は、日本から友人が来たり、就職活動のためメキシコに駐在している日本人の方の話を聞いたり、日本語を喋る機会が増えた。大変なことは特になかった。

他国の留学生とどのように接していましたか？大変だったことはありましたか？指導教官とのやりとりで大変だったことなどはありましたか？

スペイン語が話せない人が多かったので、英語で話す機会も多かった。私は英語よりスペイン語の方が得意なので、他国からの留学生同士が英語で話していると分からないこともあり、そういう時には悔しい思いをした。

日本で得ていた情報と食い違っていたところはありましたか？

情報をしっかり集めていなかったせいで、予想以上に寒い時期があり、メキシコ到着後に実家から冬服を送ってもらった。

宿泊施設

到着後初めに選んだ宿泊施設は何でしたか？どのようにして宿泊施設を探しましたか？

ホームステイだった。留学先の大学が、ホストファミリーを紹介してくれた。

トラブルはありましたか？その際、どのように対処しましたか？

トラブルは特になかったが、ルームメイトは、スペイン語をあまり話せないオーストラリア人だったので、英語で会話しなければならないことが多く、スペイン語の方が得意な私にとっては大変なこともあった。

現地の食事情

普段はどのように食事をされましたか？現地の食事・食材で苦労したことはありましたか？日本の食材を手に入れることはできましたか？

朝食、夕食ともにホストファミリーにお願いした。昼食は、学校の食堂で食べた。春学期は、アパートでルームシェアをしたので、自炊だった。日本の食材は割高だが、現地スーパーでも購入できる。

留学費用・お金の送金方法・管理方法など

学費(+諸経費)はいくらでしたか？またどのような支払方法が便利でしたか？

在籍する日本の大学の交換留学制度を利用したので、日本の大学に授業料を支払うだけで、メキシコの大学には支払わなかった。

学費以外の生活費はいくらでしたか？1か月または留学期間全体の金額を教えてください。

秋学期は、ホームステイ(月 400 ドル)、食費(月 300 ドル)、娯楽費(月 1,000 ペソ)と出費がかさんだ。春学期は、アパートでのルームシェアの家賃(光熱費込みで 4,000 ペソ)、食費(月 1,500 ペソ)、娯楽費(月 1,000 ペソ)だった。

お金をどのように管理していましたか？日本からの送金が必要な際、どのように送金してもらいましたか？

お金は、日本で発行した国際キャッシュカードで引き出した。普段持ち歩く必要のない現金は、部屋のスーツケースにしまい鍵をかけておいた。

医療

現地で病院にかかられたことはありますか？大学内の医務室や付属病院で医療サービスを受けることは可能でしたか？

病院にかかることはなかった。

現地での各種相談先 / 支援組織

相談先の案内は事前に知らされていたか？学校内・学校外で問題があったとき、誰に相談しましたか？住居などについて支援を受けられるような学生互助会(自治会)などがありましたか？その支援を受けましたか？

特に問題はなかったが、大学の留学センターが一番頼りになった。留学センターには住居をあっせんしてくれる部署もあった。

治安

現地の危険地帯情報をどのようにして収集しましたか？現地でどのような防犯対策をしていましたか？盗難などを含む犯罪に巻き込まれたことはありましたか？その際どのように対処しましたか？

インターネットや知人から情報を入手した。

「常に周りを意識し、混雑したところでは、必ずバッグを前にかける。盗られて困るものは、なるべく持ち歩かない。」ということを経験した。

通信関連

パソコン、携帯電話、インターネットなどの現地での利用はいかがでしたか？

インターネットはホストファミリーの家でもアパートでもワイヤレス接続方式だった。それでも、インターネットカフェが多くあるため、パソコンを持たない人が多いことがわかった。携帯は小学生にもかなり普及していた。自分を含め、留学生のほとんどがプリペイド方式の携帯を使っていた。

帰国後の進路

現在の所属をお知らせ下さい。

2009年6月に帰国し、9月から上智大学に復学する。

後輩へのアドバイス

これまでの留学準備と留学生生活を振り返って、「日本にいる間にしておけば良かった」と思うことはありますか？

歴史や政治など、日本についてもっと知ること。

留学生活を送る際の注意点と、これから留学を考えている後輩への助言をお願いいたします。殻を作らず、積極的にたくさんの方にチャレンジする。